

○ 近畿・中国・四国地方の地震活動

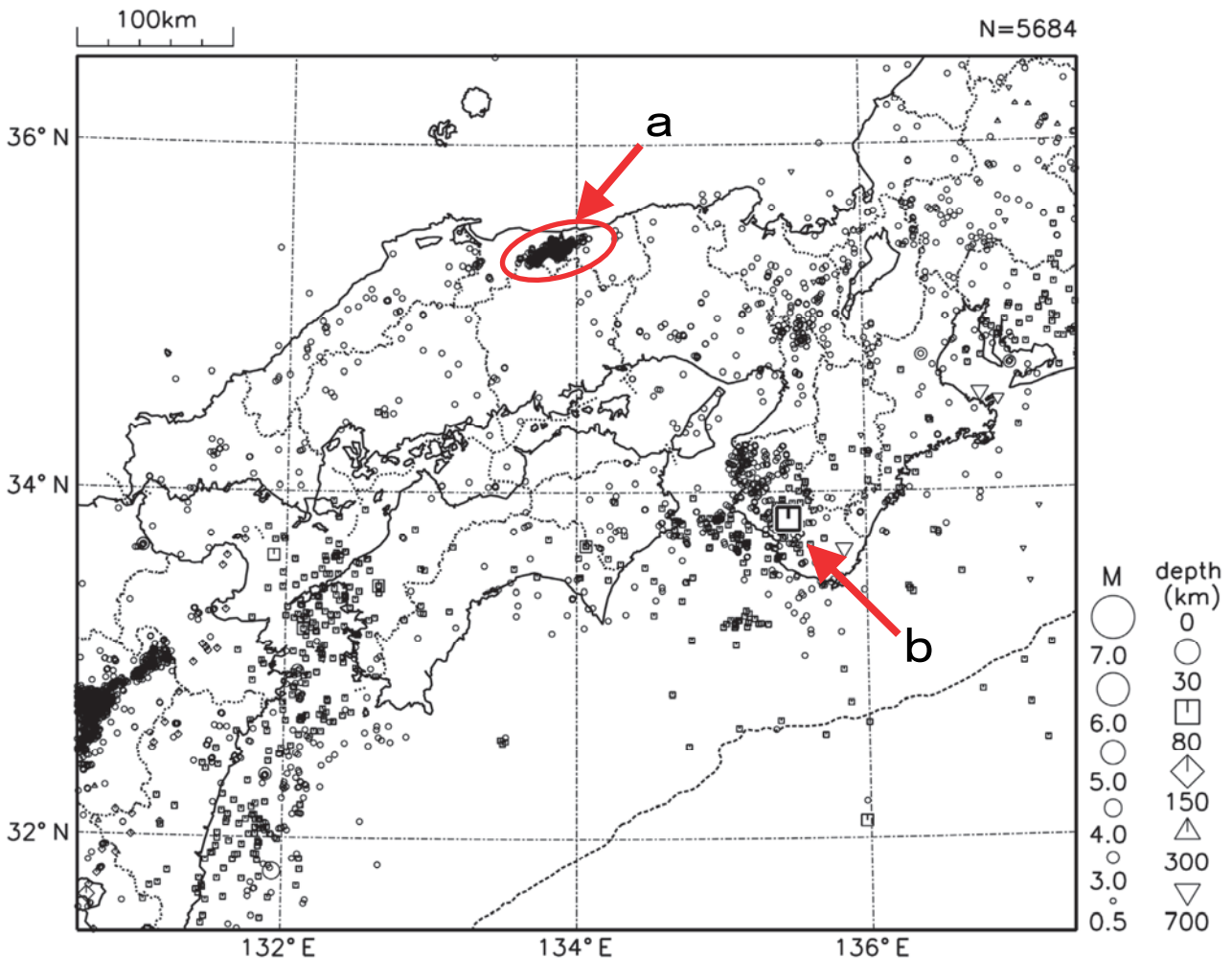


図 7 近畿・中国・四国地方の震央分布図 (2016 年 11 月 1 日～11 月 30 日、 $M \geq 0.5$)

[概況]

11 月に近畿・中国・四国地方で震度 1 以上を観測した地震は 48 回 (10 月は 408 回) であった。11 月中の主な地震活動は次のとおりである。

2016 年 10 月 21 日からの鳥取県中部の地震活動 (図 7 中の領域 a) は減衰しつつも継続しており、11 月中に震度 1 以上を観測する地震は 33 回発生した。最大規模の地震は、11 月 8 日に発生した M3.8 の地震 (最大震度 3、深さ 11km) と 11 月 17 日に発生した M3.8 の地震 (最大震度 2、深さ 8 km) であった。(p. 4、13～14 参照)

19 日 11 時 48 分に和歌山県南部の深さ 51km で M5.4 の地震 (図 7 中の b) が発生し、三重県、大阪府、奈良県、和歌山県で震度 4 を観測したほか、関東地方から四国地方にかけて震度 3～1 を観測した (p. 4、15 参照)。

22 日 05 時 59 分に福島県沖の深さ 12km (CMT 解による) で発生した M7.4 の地震 (上図範囲外) により津波が発生し、近畿地方でも和歌山県沿岸で津波を観測した (p. 56～76 の特集参照)。